



自然に囲まれた緑豊かな環境

中央区は、南西部に位置する山々や市内の中心を流れる豊平川に囲まれています。円山、藻岩山、大倉山などは、眺望を活かした観光や散策などで人気があるほか、地域の連帯や



雪に親しむことを目的とした「中央区ウィンタースポーツフェスタin大倉山」(写真上)。

交流を深めるイベントの大事な資産になっています。

190万人都市の台所



札幌中央卸売市場は、札幌ドームがすっぽり収まる敷地面積を誇る道内最大の市場。生鮮食料品の流通拠点として市民の食生活を支えています。場内には青果棟と水産棟があり、卸売業者などが集合して、年間約45万トンの品物がせりなどで取引されています。



市電に対する愛着や地域の活性化を図ることを目的とした「市電フェスティバル」(写真上)。

市電のふるさと「中央区」

市電(路面電車)は市民の生活の足として走り続け、廃止・縮小を経ながら、現在も区内に「西4丁目～すすきの」間約8.5キロの1路線を残しています。人や環境に優しい乗り物として、また、市内で唯一市電が走る区の財産として、まちづくりのシンボルになっています。

